第７号様式

**底部の形状測定結果書**（開放時・水張前・水張後）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所名 |  | タンク名称 |  |
| 設置又は変更許可年月日 | 　　　年　　月　　日 | 設置又は変更許可番号 | 第　　　　　　　号 |
| 試験年月日 | 年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 試験技術者名 |  | 技術認定機関・資格 |  |
| 立会い消防職員及びＫＨＫ検査員名 |  |
|  | 測定範囲 | 測定方法の別 | 測定結果 |
| タンク底部凹凸の状態測定 | 底部 | 水準儀（器）測定法水盛等高線その他（　　　）　　　 | 底板全体の皿状沈下　（有・無）底板内部の局部沈下　（有・無）底板内部の浮き上がり、歪み、変形　　　　　　　　　（有・無） |
| 角度測定 | 側板とアニュラ板（底板）との取付角度 | 測定機器名（　）測定場所　箇所 | 側板の接する底部のリング沈下　　　　　　　　　　（有・無）底板（アニュラ板）内部沈下　　　　　　　　　　（有・無） |
| 溶接脚長測定 | 側板とアニュラ板（底板）の内側の脚長 | 測定機器名（　）測定場所　箇所 | 設計値　Ｈ　　　　　　　　mm　　　　Ｗ　　　　　　　　mm最大値　Ｈ　　　　　　　　mm　　　　Ｗ　　　　　　　　mm最小値　Ｈ　　　　　　　　mm　　　　Ｗ　　　　　　　　mm |
| その他必要な事項 |  |
| 所見 |
| 判定 | 合　格　　・　　要　補　修 |
| 判定者職・氏名 |  |

備考　１　この用紙の大きさは、A 4とする。

　　　２　底板形状についての等高線図及び皿状沈下、局部沈下、浮き上がり、歪み、変形部分の範囲図を添付すること。

　　　３　角度測定記録、溶接脚長試験記録を添付すること。

　　　４　判定者は、自社の工事監督責任者等とする。